

# すこやか長寿

86号  
2020年  
4月 春

## 健康いきいき心ときめき

～私たちは、あなたの「はつらつ人生」を応援します～

第23回静岡県すこやか長寿祭美術展表彰式  
第20回静岡県すこやか長寿祭熟年メッセージ大会表彰式  
主催 公益財団法人しづおか健康長寿財団・静岡県



特報

「静岡県すこやか長寿祭」  
第23回美術展・第20回熟年メッセージ大会を開催！

健康はつらつゼミ

「ふじのくにねっと」をご存知ですか？

公益財団法人  
しづおか健康長寿財団

## 表紙の説明

「静岡県すこやか長寿祭」第23回美術展＆第20回熟年メッセージ大会を開催しました。

しづおか健康長寿財団では、高齢者の方をはじめとする県民の「健康づくり」「生きがいづくり」「仲間づくり」を応援しています。令和2年1月24日～2月2日に県立美術館県民ギャラリーにおいて美術展を開催し、県知事賞ほか入賞作品を選出しました。1月31日には、美術展上位入賞者及び熟年メッセージ入賞者の表彰式を行った後、表彰者と関係者で記念写真を撮影しました。



## 憩いの広場

### 牧之原台地の一角に「ふじのくに茶の都ミュージアム」がオープン

ふじのくに茶の都ミュージアム 熊倉 功夫館長 ..... 3

## 特 報

### 令和元年度静岡県すこやか長寿祭

第23回美術展＆第20回熟年メッセージ大会を開催！ ..... 4

## 健康はつらつゼミ

### 「ふじのくにねっと」をご存知ですか？～静岡県の診療情報共有ツール～

地方独立行政法人 静岡県立病院機構  
静岡県立総合病院 医薬連携統括監 森 典子さん ..... 8

## 地域密着情報

### 特派員だより① 今日も元気に「平和の語り部」活動

磯部 典子さん(磐田市) ..... 10

特派員だより② ものづくりも見守りも日常 その終点が看取りと送り日常で終わる

田中 康彦さん(浜松市) ..... 11

特派員だより③ 絵手紙の普及を生きがいに

大道 邦夫さん(浜松市) ..... 12

## 財団と地域のパイプ役

### 令和2年度生きがい特派員を紹介します！

13

## 健康づくりのポイント

### 望まない受動喫煙をなくそう！

静岡県健康福祉部健康増進課 ..... 14

## ふじのくに壮年塾期活躍プロジェクト

社会参加で地域づくり・健康づくり(ふじのくに壮年塾期活躍プロジェクト②) ..... 15

## 財団会員事業レポート

12月 江之島散策と鎌倉文学館見学

12月 金冠山ウォークと戸田塩づくり体験

12月 シニアのためのスマホ講座

1月 国立劇場 初春歌舞伎公演

2月 宇連ダム＆節分草の石雲寺と新城の歴史

16

## 健康長寿の3要素(運動・栄養・社会参加)だよりNo.8

体幹を鍛えて身体の安定感を高めましょう！

17

## 財団だより

「第31回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会」を開催します

18



©静岡県  
生きがいと健康づくり  
イメージキャラクター  
ちゃっぴー



## 牧之原台地の一角に 「ふじのくに茶の都ミュージアム」がオープン

くま くら いさ お  
能倉 功夫 館長

### プロフィール

1943年 東京都生まれ  
東京教育大学卒業 文学博士  
静岡文化芸術大学前学長  
茶の湯文化学会元会長、(一社)和食文化国民会議名誉会長  
MIHO MUSEUM館長ほか

緑茶を日本にもたらした栄西禪師は、「茶は養生の仙薬、延齢の妙術」といいました。健康長寿にお茶ほど優れたものはあります。お茶は、ただ渴きを癒すだけではなく、心の悩みや苦しみなども取り除いてくれます。まさにお茶は人の心を癒し、おもてなしの心を表現する飲みものとして、世界中で愛されています。

栄西禪師が「喫茶養生記」の中で書かれたように、お茶は健康を保つうえですばらしい効能があることを昔の人々は自らの体験で気づいていました。それが、最近世界の科学者がこの分野での研究を精力的に進めたことによって、お茶の効能が科学的に明らかになっています。また健康上に問題がなく生活ができる「健康長寿」が話題となっていますが、日本茶を多く飲む地域では、健康長寿であるとの論文が出されるなど、お茶への関心が益々高まっています。それに加えて海外で抹茶などの日本茶が人気であり、輸出量はここ10年間で4倍になるなど、注目が集

まっています。

ここ「ふじのくに茶の都ミュージアム」は、このようなお茶の魅力を発信するため、お茶の文化、産業、学術、観光の拠点として、牧之原台地の一角に2018年3月にオープンしました。建物の外壁は、大井川産のヒノキ材で囲い、カフェレストラン、ショッピングも木材が豊富に使用され、装飾は、着物で利用される間道(かんどう)(縞)模様のデザインが使われるなど、小堀遠州の美意識の「綺麗さび」を追求し、おしゃれに仕上げられています。

また志戸呂焼を好んだ大名茶人の小堀遠州の茶室、庭園は、当時の絵図面をもとに、当時の工法で正確に再現されています。展示では、昭和30年代の水車で動かす本物の製茶機械など国内のお茶の様々な貴重なものや、世界のお茶60種類の展示などで、お茶の魅力や世界各国の喫茶文化の姿を感じることができます。

さらに若者、子どもたちがお茶に关心を持つようになります。そのため、小中学校などの要望に応じ

て観察を受け入れており、体験メニューも充実させています。茶室は茶道家の先生からお茶の立て方を学ぶことができるとともに、世界のお茶や静岡茶の飲み比べ体験、茶摘み、手揉みなども楽しむことができます。

皆様も牧之原台地の大平原のような大茶園の真ん中に立ち、大井川をはさんで霧峰富士を仰ぐ「ふじのくに茶の都ミュージアム」を存分にお楽しみください。



ふじのくに茶の都ミュージアム内の庭園

## 特報

### 令和元年度静岡県すこやか長寿祭 第23回美術展&第20回熟年メッセージ大会を開催!

一般公開1月24日～2月2日

表彰式1月31日

高齢者の芸術活動の促進と創作活動を通じた生きがいづくり等を目的として、平成9年度から開催している「すこやか長寿祭美術展」(当財団・静岡県主催、静岡市・浜松市共催)を本年度も開催しました。

23回目を迎えた今回は、県内各地のアマチュアから6部門270点の出品があり、審査員による審査で県知事賞をはじめ、62点の入賞作品を選出したほか、第33回全国健康福祉祭さふ大会(ねんりんピック岐阜2020(令和2年10月31～11月3日開催))の静岡県・静岡市・浜松市の代表選考会も兼ねて実施しました。

また、熟年世代がこれまで培ってきた豊富な人生経験・知恵を基に、これから自分の生き方や社会への呼びかけなどを主張する内容の作品を募集・発表する「熟年メッセージ大会」(同大会実行委員会(当財団事務局)主催)をあわせて開催し、応募91作品の中から審査により8作品を選出しました。



作品を鑑賞する来場者



表彰式であいさつをする佐古理事長

なお、展示作業の補助や受付業務を、当財団の「はづらつネットふじのくに」会員の皆様にボランティアとして、御協力いただきました。シニア世代の社会参加により、盛大に開催することが出来ました。

美術展全270(日本画21、洋画129、彫刻14、工芸48、書23、写真35)作品、熟年メッセージ入賞8作品を9日間にわたり、県立美術館にて、期間中は1432人の来場者があり、シニアの力作一つ一つを熱心に鑑賞していました。

また、御協力いただきました。



県知事賞  
日本画部門表彰



熟年メッセージ  
グランプリ表彰

入賞した作品のうち、美術展上位の14作品と最高齢者の2作品、熟年メッセージ8作品の表彰を県立美術館県民ギャラリーで行いました。また、熟年メッセージ8作品の表彰を県立美術館県民ギャラリーで行いました。

山内章司静岡県健康福祉部福祉長寿局長から、当財団理事長賞(6作品)及び後援者賞、最高齢者賞を当財団佐古伊康理事長から授与しました。

続いて、熟年メッセージのグランプリ等(8作品)を西谷祐一実行委員長、佐々木隆志審査委員長から授与しました。

# 第23回 美術展 県知事賞(各部門1点)

日本画

## 「憩いの樹」

藤井 克治 81歳 浜松市中区

ここしばらく賞に見放されていたところ、受賞名が記載された封筒を見て大変驚き嬉しく思いました。これも20年間2人の先生のご指導のお蔭と感謝しています。今後も頑張ります。



### 審査員の寸評

爽やかな緑陰に大きな樹がどっしりと描かれている。静の樹と対称的に動きのあるリスを丹念に表現した楽しい作品である。リスの位置と向きが見る人を惹きつけています。

洋画

## 「W I N D O W」

西原 一美 69歳 浜松市中区

今までとは違う絵を描きたいと思い、構図や色彩等、どう仕上げたら良いのか、悩みながら描きました。受賞を励みに、これからも仲間と共に楽しんで創作していきます。



### 審査員の寸評

幾何学的な構成。3人の子供達が人形か?踊っている。中央の赤いフォルムが風を思わせる。乱れた髪が不思議な臨場感を醸し出した、若さにあふれる今日的な傑作である。

彫刻

## 「おかあちゃん」

田邊 悟 78歳 牧之原市

何よりも生きがいある目標です。ありがとうございます。孫の無邪気な母にじやれつく光景を思いスケッチ、材は楠形状ぴったりの物あり品質悪かったが生かし彫り上げました。



### 審査員の寸評

二人の子供を抱えた母子像です。重力感と安定感があり、抱き着く左右の子供たちをしっかり支える力強い両腕から母と子の信頼が伝わる。慈愛に満ちた母の表情が良い。

工芸

## 「爽(そう)」

森脇 弘子 74歳 浜松市西区

『爽』というイメージは、『白い額』を目にした時に浮かんだものでした。作品としては小さめですが、全力投球しました。入賞の『評』を励みにして今後もがんばります。



### 審査員の寸評

革を染め、形や質感などを異素材のように表情を変えたパーツを組み合わせて一つの作品に昇華させています。構図も楽しくバランスの取れたセンスの光る作品です。

書

## 「富士と書」

神谷 知恵子 76歳 浜松市南区

この度は、思いがけない知事賞をいただき舞い上がる程うれしかったです。自作の文章だと自由に変えられ、思いきって書いてみました。これからも自作文で書いて行きます。



### 審査員の寸評

筆の動きが大きく、題材の気持をうまく表現された美しい作品です。文字の配字、全体の構成力がすぐれ第一席としました。

写真

## 「くすぐったいよ！」

北山 末子 74歳 浜松市北区

干し柿を作ろうと皮むきをしている所へ華ちゃんがやってきました。手伝おうかと顔を覗き込み、おばあちゃんは「くすぐったいよ～」生き生きハツラツ笑みに満ちた日々です。



### 審査員の寸評

おばあちゃんの自然な笑顔を一目見てこれだと決めました。この作品を観て笑顔にさせられない人はいないでしょう。瞬時に生活感あふれる場面を撮られた技量に敬意を表します。

※敬称略 年齢は令和2年1月24日(美術展初日)現在

### 県知事賞受賞の皆様

左から藤井克治さん、西原一美さん、田邊 悟さん、森脇弘子さん、神谷知恵子さん、北山末子さん



※今回の最高齢者賞の受賞者は以下のとおりです

【男性】洋画部門 堀井 昌平 97歳 藤枝市

【女性】書部門 西澤 綾子 98歳 静岡市清水区

# 第23回 美術展 財団理事長賞(各部門1点)

日本画

## 「宵待」

池谷千恵子 79歳 清水町

宵にかけ静かに咲き、種を作り命をつなぐ花達に後押ししされ描きあげました。日本画人口を増やす為にも生徒さん達と共に楽しみながら勉強し続けたいと思います。頑張ります!!



### 審査員の寸評

描写、色彩、構成いずれも手堅く力量を感じさせる。声高な点は全くないが静かに存在感を発している。素晴らしい作品だと思います。

洋画

## 「Sai (II)」

藤原秀夫 70歳 焼津市

目に入れても痛くない孫。孫と妻が野原で花を摘んでいる姿は、私達老夫婦の至福の刻であり、かつ孫の成長は生きがいでもあります。感じたことをそのまま表現してみました。



### 審査員の寸評

野原で花を摘む祖母と孫を画面に大きく描いたことで、お互いの会話を聞こえてくるようです。描写力に優れた作品で、人物の配置や野の花を描いた場所も適格で優れた作品です。

彫刻

## 「若い女」

大場啓史 83歳 松崎町

令和初となる新年、静岡県すこやか長寿祭美術展に出品、しづおか健康長寿財団理事長賞を受賞できたことは最高の喜びです。健康に感謝し制作に頑張っていきたいと思います。



### 審査員の寸評

モデルの美しさを、良く引き出している。細部に対する表現に、粘り強く、ていねいに食いついている。人体頭部の骨格、顎と鼻の構成が正確で確実であり、存在感がある。

工芸

## 「石華紋練込み壺」

藁科剛一 87歳 焼津市

練込み陶芸で皿などの平面作品は多少ありますが、立体作品は大変難しい作品です。今回受賞して本当にうれしく思います。今後尚一層研究して頑張りたく思います。



### 審査員の寸評

青に統一された練込みの作品で丁寧で熟練した技術により、グラデーションも美しく、完成度の高い作品となっています。更なる展開が楽しみな作品です。

書

## 「王漁洋詩」

八木春畦  
63歳 静岡市清水区



幼い頃から親しんできた書道ですが、仕事、子育てと忙しく離れていました。今後はこの受賞を励みに、健康長寿の為にも墨の香りを楽しみながら精進します。有難うございました。

### 審査員の寸評

全体的に余裕ある運筆、行書作品としての典型。白を生かした気韻生動の力作である。

写真

## 「お見合は氷上で」

小嶋富雄 82歳 静岡市葵区

思いがけない受賞、本当に有難うございます。冬の精進湖上吊雲と笠雲が向き合って、見合いをしている様に見え、58年前の自分達を思い出した朝でした。



### 審査員の寸評

精進湖から撮影した富士山、笠雲と吊るし雲の勇壮な出会いを題名どおりしっかりと撮影したカメラワークで、作品に上げられた作者の技術に感心いたしました。

※敬称略 年齢は令和2年1月24日(美術展初日)現在

### 理事長賞受賞の皆様

左から池谷千恵子さん、藤原秀夫さん、大場啓史さん、藁科剛一さん、八木春畦さん、小嶋富雄さん



※紙面の関係上、後援者賞、金賞、銀賞、銅賞の入賞者については、当財団ホームページをご覧ください。  
※令和2年度の第24回美術展は、今回同様12~1月頃に開催予定です。ねんりんピックかながわ2021(令和3年11月開催予定)の本県代表の選考会を兼ねます。

# 第20回熟年メッセージ大会 受賞者のコメント



「新たな挑戦  
～地域とともに、つながって～」

河合 洋子 66歳 浜松市東区

改めてしてきたことの責任、これからやりたいことへの希望と夢がもてました。そして、まだまだ頑張る力をいただきました。絆・継続・志を大切に、人生楽しみたいと思います。



「私の人生経験  
八十路を歩んで」

上野 昌子 81歳 伊豆市

無我夢中で過ごした日々を、何時か纏めてみたいと思っていました。すべて今の元気の因だと思います。この様な評価を頂くとは夢にも思わず、人生最高の御褒美と、唯々感謝です。



「戦争抜きには語れない  
僕の人生」

大石 容一 89歳 藤枝市

欲しがりません勝つまではと頑張った戦時中を思い出す。戦後石にかじりついて祖国を立派に再建し経済大国文化国家を築いたあの我慢強い忍耐力は今だ忘ることはできない。



「ブラジルへ届け  
手作り紙芝居」

勝野井 節子 71歳 袋井市



まさに平成の三十年間の自分史のつもりで書きました。ブラジル日本文化福祉協会にEメールを送ったら、次の日に返事が届きました。手作り紙芝居を届けたいと思います。



『小さいのち』との出会いによって  
人生行路が大転回した夫婦の証し  
「本当の家族」を目指して  
イクメン爺&婆の子育て奮闘記

久保田 庄次 83歳 裾野市

人の運命は「出会い」で決まる…。奇しくも妻が抱き上げた一人の赤ちゃんを遂には家族の一員に迎えることになろうとは…。ご指導下さった児相や恵明学園の皆様に感謝を込めて。



「二人の母に感謝して  
そして義母を看取って」

四ノ宮 政代 77歳 焼津市



ねんりんピックのファッションショーに義母と手をつないで出場し特別賞を頂き、又認知症で要介護5の義母と前向きに過ごした介護経験が受賞し、感謝!夫、義母に感謝!!



「フーテンの宮さん」顛末記

宮島 克実 71歳 焼津市

「人間万事塞翁が馬」あの時〇〇にコケたから〇〇と  
出会えた。今回“はつらつ賞”だったのはまだ人生旅  
の途中故。これから“グランプリ”に相応しい生き方を!ね  
え宮さん。



「ツバメに教えられたこと」

若竹 秀信 69歳 富士市



私も自然の一部であり、自然に抱かれて生かされている。そんな当たり前に気づかせてくれたツバメの親子。その時の感動をお伝えしたくて、拙い筆を取りました。

※敬称略 年齢は令和2年1月24日現在

※作品集をご覧になりたい方は、当財団のホームページをご覧ください。ホームページからダウンロードができます。



# 「ふじのくにねつと」をご存知ですか？

～静岡県の診療情報共有ツール～

地方独立行政法人 静岡県立病院機構  
静岡県立総合病院 医薬連携統括監

森 典子さん

## ●地域連携医療・地域包括ケアの時代

皆さんは病気にかかったと思ったら、どこを訪れますか？

まずはかかりつけ医、お薬が処方されれば保険薬局、そして、専門的な医療が必要な場合は専門医療のできる医療機関に紹介されるかもしれません。さらに治療や検査のための入院が必要となることもあるでしょう。退院後自宅に戻ることが多いですが、病気によってはリハビリテーションが必要で、体力がつくまでしばらくリハビリ専門病院や療養型の病院への入院が必要となることもあります。ご自宅に戻ったあとも、かかりつけ医だけでなく、訪問看護ステーションや通所のリハビリ施設のお世話になることもあります、飲酒や喫煙などの生活歴な

地域連携医療・地域包括ケアといいます。

連携医療・ケアは患者の病状・病期にあわせて地域の医療や介護の資源を活用し、一日も早く（弱つてしまわないうちに）社会復帰につなげていく手法です。高齢化すればするほど、いつたん病気になると回復には時間が必要となりますので、多種の医療機関や介護施設をはしごすることが多くなりますから、高齢化社会では特に連携医療・包括ケアをいかに実践していくかが鍵となります。

## ●連携に必要な患者情報共有

連携には多くの施設や多くの職種がかわります。施設を渡り歩く際には患者の情報（今回の病気の経緯だけでなく、これまでの病気の歴史や薬・病歴・薬歴など）の受け渡しが必要となります。患者にかかる人々がこの情報を共有し、一致団結して治療や介護にあたることが必要です。

世の中のIT化が進み、病院や診療所も電子カルテ化が進んでいます。情報が電子化されると、紙カルテ時代の情報とは比べ物にならない、大量で正確な情報の授受ができるようになりました。電子化された情報を利用することで効率よく地域連携ができるだだということは容易に想像がつくと思います。せつかく撮つ

### 森 典子 統括監 プロフィール

1980年	大阪大学医学部卒業
1980年	産婦人科医を目指して浜松医科大学、東京医科歯科大学にて研修
1983年	静岡県立総合病院にて腎臓内科医として再スタート
1991年	静岡県立総合病院 腎臓内科医長
2000年	静岡県立総合病院 腎センター長
2009年	静岡県立総合病院 副院長
2011年	静岡県立総合病院 情報管理部長
2020年	静岡県立総合病院 医薬連携統括監

たCTの画像を撮った病院だけで観るのではなく、紹介先の病院や診療所、そして訪問看護の看護師さんにも見てもらえば、無駄なく活用できます。

## ●情報共有手段としてのICT..

### 「ふじのくにねつと」

静岡県には「ふじのくにねつと」（正式名称・ふじのくにバルチャル・メガ・ホスピタル）というICTを活用した医療・介護ネットワークがあります。これは、

静岡県は「ふじのくにねつと」による地域連携を推進し、病院と病院、診療所と病院の連携、保険薬局と病院などの連携の推進だけでなく、医療機関が乏しい地域の医療の強化を図っているところです。

### ●ICTによる情報共有の未来

現在は医療機関の持つ情報の共有ツールですが、今後、健康診断の情報も盛り込めば、患者個人の各所に格納された検査データが一覧でみられることになります。さらに、予防接種の情報や薬局での調剤情報などを入れていけば、患者の個人の健康記録（パーソナル・ヘルス・レコード・PHR）とすることも可能でしょう。

そのためにはいろいろなどころにある情報をつなげ、個人の特定を間違えなく行なうことが必須で、まだハードルは低くありませんが、近い将来、自分の健康を取り巻く情報の一元化がはかれるようになるでしょう。

を「ふじのくにねつと」でその場で観ることができれば、大きくなっているかどうかの比較がすぐにでき、悪性の可能性についての判断ができます。

## ●「ふじのくにねつと」への参加のお奨め

現在はPHRまでの布石のような状況で患者自身からはアクセスできていませんが、静岡県の「ふじのくにねつと」はすでに救急医療現場では多くの患者さんの救命につながったり、一般医療でも無駄な重複医療が防げたり、また医療者の負担軽減につながるなどの恩恵をもたらしています。「ふじのくにねつと」を活用しての連携に参加したい方は、

「ふじのくにねつと」のホームページ(<http://fujinokuni-net.jp>)に掲載されている参加医療機関もしくは静岡県立総合病院地域連携室(054-247-6111内線8426)にお尋ねください。





## 今日も元気に 「平和の語り部」活動

**磯部** いそべ

**典子** のりこ  
さん

(磐田市)



派遣中学生を前に「原爆」を語る磯部さん

平成二十二年、袋井市は「核兵器廃絶平和都市宣言」を行い、平成二十七年度からは毎年夏に市内の中学生を対象に「広島平和記念式典中学生派遣事業」として派遣を行っています。磯部さんは派遣事業の結団式において、参加中学生に原爆の恐ろしさ。

磯部典子さん（六十八歳）は浜松市生まれの被爆二世です。磯部さんのお父様（杉山秀夫さん）は二十二歳の時、広島市で爆心から一、二キロメートルの場所で被爆しました。近くにいた同僚は全員死亡しました。「自分だけが助かつてすまない。核兵器をなくすために一生を捧げる」と誓ったお父様は病気と闘いながら、高校の数学教師を続け、一九五六年に静岡県原水爆被害者の会を創立、被爆者援護年間会長を務め、二〇一〇年、八十七歳で亡くなりました。

磯部さんはお父様の遺志を継いで、被爆者二世として「平和の語り部」を県内各地域で続けておられます。

悲惨さを伝え、平和の大切さを伝えることを支援しています。

また、地域の団体から要望があれば、「平和の語り部」として、原爆の恐ろしさ、平和の尊さを当時の写真や資料を駆使して分かりやすく講演しておられます。

「お父様がお亡くなりになり、被爆したという実体験に関し、ご自身の知識が希薄化していくことはありませんか」とお聞きすると、「県内の被爆者の証言を聞き、広島の二世の伝承講話に学び、広島の原爆資料館にも行き、二世同士励まし合つて活動するようになります。」とのことです。今年（二〇二〇年）四月にアメリカニューヨークで開催される原水爆禁止世界大会へ参加します。今その準備に忙しい毎日です。

（連絡先：080-3638-2815）



公民館にて「原爆」を語る磯部さん

磯部典子さん、体調管理に留意し、「平和の語り部」活動を末永く継続してください。

戸田 孝



## ものづくりも見守りも日常 その終点が看取りと送り 日常で終わる

**田中 康彦さん**  
(浜松市)

人生は日常にある。暮らしそのものが、創造的な日常でありたい。日常を大切にした、田中康彦さん(七十七歳)を紹介する。

「アムール川(中国の大河・黒龍江)をカヤックで下りたい。リュックに入れて持ち歩ける力ヤツクを作っている」。

組み立て式のカヤック(モノコックタイプ)の特許を持ち、日々、工夫していた。

妻は、若年性のアルツハイマーを5代後半から発症、その見守りに苦労させていた。やがて妻はデイサービスを利用。症状が重くなると、グループホームに移る。妻のケアのため、ホームに通える地に移住した。

また、余暇をみて、竹を燻して加工し、組み立て倉庫兼会場も



竹組でひとりで倉庫を作った

作った(28畳)。地域の集いや映写会の会場に使われるようになつた。

う集落の近く。そこは、かつて何十軒も和紙づくりをしていた地域であった。

和紙づくりのワザを継承しようと、地元の古老の匠から学んでゆく。和紙工房ものづくりワークショップを主催してきた。

妻は、心筋梗塞を起こし、認知症も進む。夫のことが、もう分からなくなる。ホームに通い、妻との身体接触や会話を試みて4年。やがて妻は脳梗塞で倒れ、息も絶え絶えとなる。「無理な延命治療はしない。平穀死をむかえさせてやりたい」と、水分や栄養補給の点滴などをしないよう、医師と確認する。

その間、田中さんは、棺を制作する。曲線のフォルムがいいとして、コンパネで組み立てた。和紙

を貼り、波に浮かぶ船のようなデザインとした。骨壺は杉の木をくり抜いて作った。骨は大自然に還すのがいいからだ。

そして、10日目。妻は、平穏に息を引きとった。

「特別なことはしない。普段の日常のままでおくりたい」。北海道の娘夫婦と孫の4人、友人だけで、おくりを行う。まさに、手作り葬である。

通夜には、妻が大好きだった井上陽水の「少年時代」、パブロ・カザルスのチエロ演奏「鳥の歌」を流した。遺体には、彼岸花とコスモスを入れて飾った。翌日の火葬には、自分の車に棺を乗せ、近くの火葬場まで運んだ。

あくまで日常の一貫を大切にした。そして、最後の別れを告げた。この春、妻の実家の鹿児島から沖縄に赴いて、そこでひとり静かに海洋葬を行った。

(浜松北部地区生きがい特派員 池谷 啓)



# 絵手紙の普及を生きがいに

**大道**

**邦夫**さん

(浜松市)



教室で指導をされる大道さん



生徒さん達が描かれた作品

浜松市の数カ所に教室を持ち、絵手紙の楽しさを教える大道邦夫さん(七十七歳)を訪ね、「最後に残るの取材させていただきました。

「絵手紙は、今まで美術とかに興味のなかつた人でも誰でも気軽に描けますし、家族や友人との交流手段としても有効ですね」

とても穏やかな雰囲気の方です。

この日は、中区下池川町にある要行寺が会場でしたが、受講者の皆さんそれぞれに工夫を凝らし自分らしい作品にチャレンジしています。それをあたたかく見守りながら的確なアドバイスを加える大道さん。終始なご

そもそも、子供の頃から絵を描くのが好きで、高校時代は美術部に所属していましたが、卒

業を機に絵をやめることも考えたそうです。しかし、当時の恩師からいた「最後に残るの人は芸術だよ。ずっと続けて絵を描きなさい」との言葉を大切にして、同窓生のクラブに残つて絵を続けました。

「そのうちに中日文化センターか

ら声がかかって、墨彩画の講師を務めることとなりました。あそこ

で絵をやめていたら今のこうい

う生活はなかつたですから、やっぱり恩師の存在は有難いですね」

こうして徐々に活躍の場を広げていき、シニア世代に絵手紙ブームが訪れたことで、絵手紙教室の講師の依頼が増えるようになりました。絵手紙の魅力について伺つてみ

ました。絵手紙にはルールが少

なく、絵の具で描いてもいいし、色鉛筆などで描いても良し。その人らしさが表現されればいいのです。贈る相手の事を想像しながら真心を込めて描くことが楽しいですよね」私も絵手紙を描いてみたりました。

実は、現在はお元気そうに見える大道さんですが、昨年の4月に重篤な肺炎を起こし2ヶ月間入院中は「もう自分もダメかな」と弱気になりました。が、「気持ちで負けたらもう終わ

りだ」と自分に言い聞かせて、なんとか病気を乗り越えられました。「健康を回復するために、自分なりのリハビリメニューを作つてそれを実行しています。そのおかげで少しづつ体力も戻つてきました。自宅でごろごろしていれば楽だけど、何も世の中の役に立てない人生はつまらないですからね」

病気を乗り越えて、なお熱心に絵手紙の指導に励む大道さん。これからもお元気でご活躍されることを願っています。合掌

東・南・西伊豆地区	中伊豆地区	沼津・南駿地区	富士・富士宮・北駿地区	静岡地区
熱海市、伊東市、下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町	三島市、伊豆市、伊豆の国市、函南町	沼津市、清水町、長泉町	富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、小山町	静岡市 (葵区・駿河区・清水区)
みつとみ としろう <b>満富 俊郎</b> 	あんどう ともあき <b>安藤 智章</b> 	ふくだ かずお <b>福田 和男</b> 	わたなべ ひでき <b>渡邊 英機</b> 	はやかわ かずお <b>早川 和男</b> 

世界中で音楽活動を行ってきた経験を高齢者と児童のケアに役立てる活動を行っています。生き生きと暮らす地域の人々を紹介していきます。

地域に密着して貢献し楽しく明るく元気に活動されている方々を一人でも多く取材し「健康いきいき心ときめき」を皆様にお届け出来ればと願っています。

「健康づくり・生きがいづくり・仲間づくり」健康寿命の延伸をモットーに、地域活動されているアクティビシニアの健康志向とコミュニケーション力を取材したいと思います。

県民の皆様が、健康づくり・生きがいづくり・仲間づくりに取組まれ健康長寿県を築いて来ました。生きがい特派員は、これら活動を取材し配信します。

それぞれの分野や社会に於きましてご活躍をされている方々の生きざまや生きがいを、如実に県民の方々に伝えることができたらと考えております。

志太・榛北地区	小笠・榛南地区	磐田・周智地区	浜松北部地区	浜松南部・湖西地区
島田市、焼津市、藤枝市、川根本町	掛川市、御前崎市、菊川市、牧之原市、吉田町	磐田市、袋井市、森町	浜松市 (北区、浜北区、天竜区)	浜松市 (東区、中区、西区、南区)、 湖西市
みやじま かつみ <b>宮島 克実</b> 	たかい ゆたか <b>高井 豊</b> 	とだ たかし <b>戸田 孝</b> 	いけや けい <b>池谷 啓</b> 	まるやま たかし <b>丸山 敬</b> 

繁栄社会から共生社会へと大きな変革の中、それを乗り越えるのはマンパワーでしかない志太・榛北地区に燃える素晴らしい人材をクローズアップしたいと思います。

今年で3年目になります。引き続き健康で元気に頑張っているシニアの情報収集をして参考にしていただけるような投稿をしたいと思います。

担当地域の元気な方々にお会いし、その感動・魅力を皆さんに発信できるように努力したいと思います。いろいろな方との出会いを楽しみにしています。

過疎の浜松市春野町に暮らす。お年寄りから親子、地域の人、移住者、まちなかの人の交流拠点になるデイサービス事業と保育サポートをしています。

元気で活動されている方を取材させていただくことで、こちらもたくさんの方々の元気と勇気をいただいている。今年度もよろしくお願いいたします。合掌

特派員が地域で取材した記事をホームページに掲載中です！

**「健康いきいき 心ときめき」**  
<http://www.kenkouikigai.jp/>



## 健康づくりのポイント

# 望まない受動喫煙をなくそう！

### たばこが健康に及ぼす影響

あなたは、たばこを吸いますか？

たばこは、喫煙者本人だけでなく、近くにいる人にも健康被害を与えます。

厚生労働省は、喫煙を原因とする死亡者は年間100万人以上、受動喫煙による死者数も約1万5千人と発表しています。



たばこの煙には約5,300種類の化学物質があり、その中には約70種類の発がん性物質が含まれています。

### 国の動き

このように、たばこ対策は喫煙の課題です。

たばこ対策は、

こうした国や県の動きを踏まえ、県民の健康を守り、更なる健康寿命の延伸を図るために、平成30年10月に「静岡県受動喫煙防止条例」を制定しました。

まず、子どもを守るため、学校等において

健康増進法や県条例に関する、より詳しい情報を知りたい場合は、静岡県健康増進課のホームページを御覧ください。（「静岡県受動喫煙」で検索）

### 県の対応

一方で、経過措置として、小規模飲食店は、引き続き、店内で喫煙しながら飲食することが選択できる特例があります。

特に健康上の配慮が必要な方が多く利用する施設は、原則「敷地内禁煙」となりました。また、屋外で喫煙する場合でも、周囲に配慮することが義務付けられています。

また、学校、病院など、子どもや患者等、原則「屋内禁煙」となりました。

その結果、多くの方が利用する施設は、原則「屋内禁煙」となりました。

いきつけのお店に、赤・青・黄色のステッカーが貼つてあるか、是非チェックしてみてください。

は、敷地内を例外なく全面禁煙としました。また、県民アンケート調査で受動喫煙を受けた場所の第1位であつた飲食店において、喫煙者も非喫煙者も安心して快適に飲食を楽しむため、出入口に、「禁煙」「分煙」「喫煙可」のいずれかがわかる標識を掲示することを義務付けました。

静岡県 健康増進課



# ふじのくに壮年熟期活躍プロジェクト

## 社会参加で地域づくり・健康づくり

### (ふじのくに壮年熟期活躍プロジェクト②)

前号に続き、令和元年度の「ふじのくに壮年熟期活躍プロジェクト」事業の一部を御紹介します。

#### ■アクティビティ支援フェア㏌吉田

これまでの経験を活かし、「何かをしたい」「地域に貢献したい」「仲間を作りたい」と思っている方の社会参加を促すため、令和元年11月15日に吉田町学習ホールで開催されました。参加者240名で盛況でした。

**事例発表** メンバーの自宅を開設して居場所を運営するグループの活動とシルバー人材センター事業の紹介のほか、介護事業所のスタッフによる寸劇（認知症への対応の比較）が披露されました。

#### 講演会

ジャーナリストの鳥越俊太郎氏が「鳥越流老後を楽しく生きる方法」と

題して、高齢になつたとき大切なものの（健康・生きがい・仲間（友達）・お金）について事例を交えて解説しました。

#### ブース展示

事例発表をした団体のほか、町内のサロン、社会福祉協議会、企業等12

団体が出展しました。

フェアのアンケートで、社会参加活動の意向を聞いたところ回答者（98名）の8割が「是非参加したい、機会があれば参加したい」と答えました。元気な高齢者の活躍が期待できそうです。

#### ■プロジェクト成果発表・交流会

プロジェクト参加市町、事業を通して生まれた活動団体等が令和2年1月19日に静岡朝日テレビ本社に集まり、活動成果の発表とワーク

ショップによる意見交換などを行いました（参加者数65名）。また、成果発表会の様子は2月5日、同テレビの番組で放送されましたので御覧になつた方もいらっしゃると思います。

#### 成果発表会

御殿場市ほか4市町で活動する団体が居場所運営、運転ボランティアなどについて発表しました。なお、発表に使われた資料は本プロジェクトのホームページで見ることができますので御覧ください。

#### 講演会

経済ジャーナリストの荻原博子氏が「社会活動で、お金に振り回されない楽しい老後」と題して、難しい経済やお金の仕組みを分かりやすく解説しました。

#### ワークショップ

七つのグループに分かれて日頃の活動内容や工夫していることをグループ内で意見交換しました。そして一番良い工夫をしている活動を選び、他のグループに紹介しました。

#### 交流会

ビュッフェ形式で飲物片手に親睦を深めました。



（公財）しづおか健康長寿財団アドバイザー松本正敏

☆ホームページアドレス<http://sonensclub-shizuoka.jp/>

12月4日

## 江の島散策と 鎌倉文学館見学

最初に、三島由紀夫の小説「春の雪」の一場面に登場する「鎌倉文学館」へ。館前の庭先には秋バラ、その先には、青々とした相模湾を一望。

午後は、「江の島」へ。青銅の鳥居を抜け、江島神社（辺津宮・中津宮）、江の島大師、山ふたつ、な世通りでお土産タイム。

帰りの車窓から眺める相模湾・太平洋に赤く染まる雲を眺めながら、穏やかに晴れ渡る絶好の散策日和を楽しみました。



鎌倉文学館前庭にて



金冠山山頂にて

12月12日

## 戸田塩づくり体験

今回は沼津市戸田を訪問。「戸田造船郷土資料博物館」と隣接の「駿河湾深海生物館」を職員の丁寧な説明を受けながら見学しました。その後、松林を抜け「戸田塩づくり体験所」へ。煮詰まつた塩を釜からすくいあげる採塩作業を体験。

午後は、金冠山ウォークへ。戸田峠駐車場から金冠山～富士見コース～だるま山高原レストハウスまでの約2.5kmを歩きました。山頂や展望台から見える富士山と駿河湾の景色は最高で、風は強いものの、晴天の一日となりました。



国立劇場正面ロビーにて

12月17日・18日

## シニアのための スマホ講座

昨年に続き、ドコモショップ新静岡店によるスマホ講座を、今回は、基本編と応用編の2日に分けて開催。LINE、災害、防犯、セキュリティ、カメラ、地図、キャッシュレス決済まで、盛り沢山の内容となりました。

その後、梅林を通りながら、石雲寺へ。たくさんのかわいい節分草が層濃く綺麗でした。

その後、梅林を通りながら、石

1月7日・9日

## 国立劇場 初春歌舞伎公演

令和最初の国立劇場初芝居演目は、「菊一座令和仇討」。両花道の使用など、様々な趣向を盛り込み、恒例の手拭いまきでは、複数名がゲットし、めでたい一年の始まりとなりました。



長篠城址史跡保存館前にて

2月13日

## 宇連ダム＆節分草の 石雲寺と新城の歴史

午後は、長篠城址史跡保存館～馬防柵再現地～設楽原歴史資料館までを、設楽原ボランティアガイドの皆さんからクイズを交えてのお話を聞きながら、見学しました。

静岡を出発の際、降つていた雨も止み、コートが要らないくらい暖かな、旅行日和の一日を楽しく過ごしました。

しづおか健康長寿財団では、市町の要望により、健康寿命を延ばすためにシニアを対象として健康長寿の3要素(運動・栄養・社会参加)を生活に取り入れた教室を開催しています。前回に引き続き、教室で行っている効果的な運動をご紹介します。

## 体幹を鍛えて身体の安定性を高めましょう！

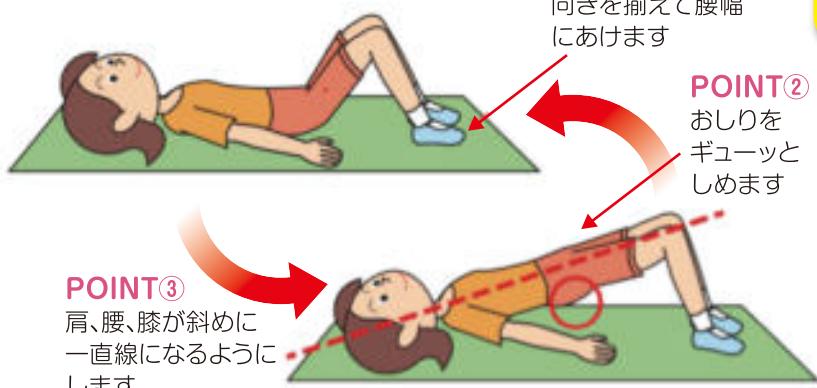
体幹とは、身体の胴体部分を指します。体幹の筋肉は身体を安定させる役割があるため、鍛えることによって、バランスをとりやすくなったり、正しい姿勢を保ちやすくなったりすることが期待できます。

※ひどい痛みや炎症などがあるときには、無理に実施をしないようにしましょう。また、息をとめず、必ず呼吸をしながら実施をしましょう。(時間や回数は目安です。体力や体調に合わせて実施をしましょう。)

### ✓ヒップリフト(おしり上げ)

- ①仰向けの姿勢をとり、両ひざを立てます。その際、両腕は、手のひらを下にして、身体に沿って置きます。
- ②ゆっくりと腰を持ち上げ、おしりを締めます。

☆数を数えながら行いましょう。



**POINT①**  
膝の向きと足先の  
向きを揃えて腰幅  
にあけます

2~8秒間保持を  
10回程度実施します

**POINT③**  
肩、腰、膝が斜めに  
一直線になるように  
します

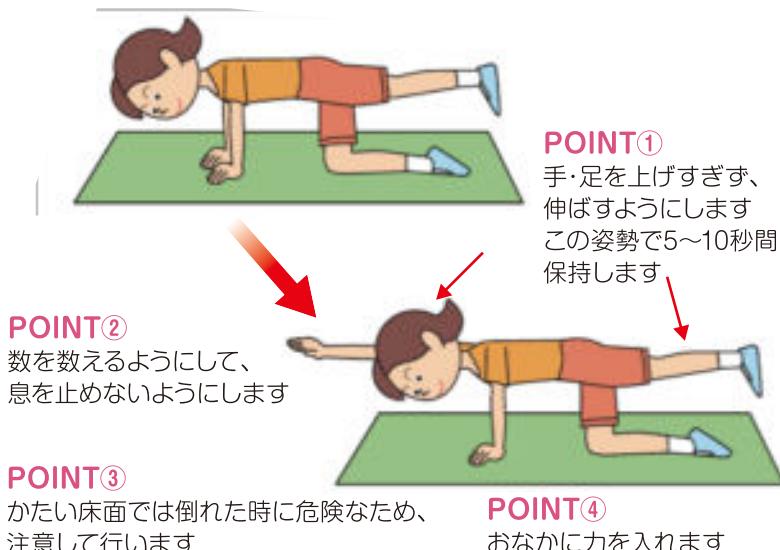
**POINT②**  
おしりを  
ギューッと  
しめます

### ✓四つ這いバランス

四つ這いの姿勢をとり、そこから片足を上げ、姿勢を保持します。

余裕がある方は、上げた足と反対側の腕(例:左足の場合は右腕)も上げ、姿勢を保持します。

☆数を数えながら行いましょう。



5~10秒保持を  
左右各5回程度ずつ  
実施します

**POINT①**  
手・足を上げすぎず、  
伸ばすようにします  
この姿勢で5~10秒間  
保持します

**POINT②**  
数を数えるようにして、  
息を止めないようにします

**POINT③**  
かたい床面では倒れた時に危険なため、  
注意して行います

**POINT④**  
おなかに力を入れます

担当:(公財)しづおか健康長寿財団 健康運動指導士 稲益大悟

# 財団だより

公益財団法人しづおか健康長寿財団

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1番70号

Tel 054-253-4221 Fax 054-253-4222

HP <http://www.sukoyaka.or.jp>(財団)

<http://www.kenkouikigai.jp>(生きがい・仲間づくり情報)

電子メール ikigai@sukoyaka.or.jp

ご参加お待ちしてま～す



## 「第31回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会」を開催します

スポーツ等を通じて高齢者の健康づくり・生きがいづくりの促進と参加者同士の交流を図ることを目的に開催します。競技はスポーツウエルネス吹矢とディスクゴルフの2競技を新たに加えた36競技で実施(下表)します。うち29競技(下表色付)は「ねんりんピック岐阜2020」の本県代表予選会を兼ねています。

« 大会期間 » 令和2年4月12日(日) ~ 6月30日(火)

« 参加資格 » 昭和36年4月1日以前生まれの県内在住者

※詳細は財団にお問合せください(競技により受付終了の場合があります)。

競技名	開催日	会 場	競技名	開催日	会 場
卓 球	4月12日(日)	草薙総合運動場体育館	ターゲット・バードゴルフ	5月17日(日)	東新田スポーツ広場 ターゲット・バードゴルフ場
テニス	5月15日(金)	静岡市有度山総合公園運動施設 テニスコート	バウンドテニス	5月10日(日)	草薙総合運動場 体育館
ソフトテニス	5月16日(土)	静岡市有度山総合公園運動施設 テニスコート	オリエンテーリング	5月24日(日)	静岡大学 静岡キャンパス内
ソフトボーラー	5月23日(土)・24日(日)	静岡市田町緑地スポーツ広場	パークゴルフ	5月24日(日)	富士パークゴルフ場
ゲートボール	5月9日(土)	天城ドーム	インディアカ	5月10日(日)	牧之原市相良B&G海洋センター
ペタンク	5月9日(土)	伊豆の国市堇山運動公園多目的広場	水 泳	4月26日(日)	静岡県立水泳場
ゴルフ	5月11日(月)	藤枝ゴルフクラブ	ラグビーフットボール	5月4日(月)	小笠山総合運動公園エコパスタジアム
マラソン	4月19日(日)	小笠山総合運動公園エコパスタジアム	ビーチボール	5月24日(日)	可美協働センター付設体育館
弓 道	5月9日(土)	静岡県武道館 弓道場	カローリング	5月10日(日)	藤枝市民体育館
剣 道	5月9日(土)	静岡県剣道連盟 養浩館	スポーツウエルネス吹矢[新規]	5月10日(日)	静岡市北部体育館
グラウンド・ゴルフ	5月3日(日)	島田市グラウンド・ゴルフ場	ディスクゴルフ[新規]	5月24日(日)	富士山こどもの国
なぎなた	6月14日(日)	静岡県武道館 第一道場	囲 碁	5月17日(日)	裾野市民文化センター 多目的ホール
太極拳	5月6日(水)	焼津市総合体育館	将 棋	4月26日(日)	島田市民総合施設プラザおおるり3階
ウォーカリー	4月19日(日)	掛川市集合場所:掛川市生涯学習センター	健康マージャン	5月10日(日)	静岡労政会館 ホール
ソフトバレーボール	4月25日(土)	静岡市長田体育館	オセロ	4月23日(木)	グランシップ 904会議室
サッカー	5月9日(土)	草薙総合運動場 陸上競技場	かるた	5月24日(日)	静岡市民文化会館 第5・6会議室
ダンススポーツ	5月24日(日)	三島市民体育館	俳 句	募集期間2/1~4/30	表彰式:6月27日(土)あざれあ
ボウリング	5月16日(土)	藤枝グランドボウル	川 柳	募集期間5/1~6/30	表彰式:10~11月頃 あざれあ

### 総合開会式 令和2年4月23日(木) 13:00~15:30 グランシップ大ホール・海

#### 第1部 令和2年度静岡県すこやか長寿祭総合開会式

#### 第2部 「感動共有」活躍するシニアの紹介

- ねんりんピック(令和元年度、和歌山大会)入賞競技発表

ダンススポーツ静岡県代表チーム「富士山チーム」の皆さん  
(個人戦優勝ほか、団体戦優秀賞)



- 熟年メッセージ大会(令和元年度、第20回大会)優秀作品発表

①グランプリ作品「新たな挑戦～地域とともに、つながって～」 河合洋子さん(浜松市)  
②準グランプリ作品「私の人生経験」八十路を歩んで 上野昌子さん(伊豆市)



#### 第3部 「飛躍挑戦」人生100年時代への挑戦

- 健康・生きがいづくり講演会

「健康年齢100歳超えを目指して」

東海大学体育学部教授 高野 進 氏

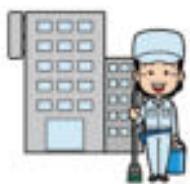
(陸上400m日本記録保持者、ロサンゼルス・ソウル・バルセロナ五輪代表)



\*どなたでも参加できます(無料)。要事前申込(先着順)。

シルバー人材センターの会員になりませんか？  
 こんな仕事をお受けします！

屋内外の一般作業



管理分野



各事業所での仕事



福祉・家事援助分野



技能を必要とする分野



専門技術を必要とする分野



折衝・外交分野



シルバー会員の豊かな知識や経験をお役立て下さい。

公益社団法人 静岡県シルバー人材センター連合会

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5番地の1 静岡県労働者総合会館4階  
TEL:054-254-7240 FAX:054-205-4540 E-mail:shizuren@abelia.ocn.ne.jp



静岡県シルバー

検索

# スマホ教室開催中

参加費無料

まだガラケーの方OK!

ドコモじゃない方OK!

電話のかけ方

マップの使い方

LINEの使い方、始め方

キヤッショレスの使い方、始め方

スマホで災害対策

こんな事を  
やっています

\*ご参加には事前にご予約が必要となります。  
詳細はお電話にてお問い合わせくださいませ。

docomo

ドコモショップ新静岡店

TEL:0120-680-520

〒420-0857 静岡市葵区御幸町3-21 ベガサート1F 営業時間:10:00~19:00 定休日:第2木曜日

# 富士山こどもの国



三世代で楽しめる、かわいいお孫さんの夢と創造性を育む冒険の遊び場。  
ユニバーサルデザインで誰もが楽しめる公園です。

営業時間	9:00~17:00 (5月~10月)	入園料 大人 830円 中学生 410円 小学生 200円	休園日 每週火曜日 ※ただし5月~10月・冬休み・年末年始・春休み、例、祝日は無休(国民の祝日は営業)	
	9:00~16:00 (11月~4月)	小学生未満、障害をお持ちの方 <sup>※1</sup> 、ご高齢の方 <sup>※2</sup> は無料		
駐車場	無料	<p>※1 手帳をご提示してください。介助者1名も無料です。 ※2 65歳以上の方が対象です。生年月日を証明できる物をご提示ください。</p>		

平417-0805  
静岡県駿士市桑原 1015  
TEL 0545-22-5555  
FAX 0545-22-5551

## 小さな掛金、大きな補償

# スポーツ安全保険<sup>®</sup>

### 対象となる事故

団体・グループ活動中の事故 / 往復中の事故

### 保険期間

令和2年4月1日午前0時から

令和3年3月31日午後12時まで

### 補償内容

補償内容は、加入区分によって異なります。

詳しくは、ホームページなどをご覧ください。



4名以上の団体・  
グループで  
ご加入ください。

### 例

A1、C、A2区分  
の場合

### 傷害保険

死亡保険金：2,000万円  
後遺障害保険金：3,000万円(最高額)  
入院保険金：4,000円/1日  
通院保険金：1,500円/1日(30日限度)

※事故の日からその日を含めて180日以内の死亡、後遺障害、入院、手術、通院が対象となります。

※上記に加え、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険も付帯されています。

## 加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金(1人当たり)
子ども (中学生以下) ※特別支援学校高等部の生徒を含む	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む) ※右記年齢の判断は、「令和2年4月1日」と「掛け金の支払い手続きを行う日」のいずれか遅い日の年齢を基準とします。 ※A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下	1,850円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体員の送迎	B 65歳以上	1,200円
	※スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円

年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。

 公益財団法人 スポーツ安全協会 静岡県支部

〒422-8004 静岡市駿河区国吉田5-1-1



TEL 054-262-3039

電話受付時間 午前9時～午後5時(土、日、祝日を除く。)

保険の詳しい内容、資料の請求は、  
ホームページをご覧ください。

※インターネットからも加入受付をおこなっております。

スポーツ安全保険

検索

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社

担当課 公務第2部 文教公務室

TEL 03-3515-4346(平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(令和2年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜

大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

2019年12月作成 19-TC05719